

平成30年度 自然観察会 実施報告

四日市自然保護推進委員会

回数	第 8 回	参加者数	32 名
テーマ	紅葉の公園散歩		
実施日	平成30年11月25日	天候	晴れ
場所	垂坂公園羽津山緑地		
コース	開会時刻（10：00） <一般コース> エントランス広場→展望台→交流広場 解散時刻（11：55） <バリアフリーコース> エントランス広場→水辺の広場→交流広場 解散時刻（11：30）		
指導内容など ・垂坂公園には、この地域に自生していない植物がたくさん植えられていて、普通では近くで見られないようなものが見られ、様々な植物が楽しめます。 ・バリアフリーコースは小さな子供さんが参加し、のんびり楽しみながら歩きました。バリアフリーのコースとしては観察によい場所です。			
参加者の感想・声など ・木や草にはいろいろな意味があり、新しい発見ができました。 ・バリアフリーコースは子供連れにはありがたいです。 ・とても天気良く、気持ちよく参加できました。子供が自然に興味を持ってくれたらいいなと思いました。 ・たくさんの木の实が見られてよかった。 ・いろいろ発見できてうれしかった。 ・普段散歩している場所の木など、何も考えていませんでしたが、今日はたくさんの木の名前を教えていただいて参考になりました。 ・説明がわかりやすく楽しく過ごせました。 ・おもしろかったです。普段散歩している山道の楽しみが増えました。ありがとうございました。			

観察記録（観察・採集・目撃・鳴き声 などの種類）

植物	<ul style="list-style-type: none"> ・ハナゾノツクバネウツギの螺旋状の葉脈、メタセコイヤとラクウショウの違い、ヒサカキとシャシャンボの葉の見分けかた。 ・樹木の果実が多く実っていたため、果実や種子を中心に説明した。 <p>サンシュユ、ガマズミ、ハクウンボク、ナンテン、クロガネモチ、タラヨウ、ボダイジュ、サイカチ、ムクロジ、イヌシデ、アカシデ、アキノレ、ヒメユズリハ、ハマヒサカキ、ウバメガシ、シラカシ、イチイ、ツブキ、ヤブツバキ、サザンカ、キササゲ、ネズミモチ、トウネズミモチ、マユミ、ムラサキシキブ、ヒガンバナ（葉）、ニシキギ、トウカエデ、センダン、カヤ、ウメモドキ、クリ、ラクウショウ、メタセコイヤ、イイギリ、モミジバフウ、シャシャンボ、ヒメシャラ、ハクサンボク、ユリノキ、アカガシ、バクチノキ、ムクノキ、ハナゾノツクバネウツギ、アラカシ、ネジキ</p>
昆虫	オオカマキリ（成虫・卵囊）、ハラビロカマキリ（卵囊）、コカマキリ（成虫）、ヤママユ（繭）、ツヤアオカメムシ、キタキチョウ、ムラサキシジミ、ヤマトシジミ、ベニシジミ、アキアカネ、キタテハ、オオミノガ
野鳥	ヒヨドリ、メジロ、コゲラ、ヤマガラ、シジュウカラ、ハシボソガラス、ジョウビタキ、モズ、エナガ、カワラヒワ、ツグミ、ハイタカ s p
クモ類	ジョロウグモ、ギンメッキゴミグモ
地学	桑名四日市断層、河岸丘陵礫
その他	スッポンタケ、サルノコシカケの仲間

エントランス広場から見るメタセコイヤとラクウショウの樹形



ウラギンシジミ

ギンメッキゴミグモ

ヤママユ

